

# 避難時の心得

## 避難時に注意すること

安全な服装で避難しましょう。



動きやすい運動靴を履いて、動きやすい服装で避難しましょう。

水深や流れに注意しましょう。



大人が歩ける水の深さは、約 50cm です。水の流れが速い時は 50cm 以下でも歩行不能となります。

必ず2人以上で避難をしましょう。



避難する時は、必ず2人以上で避難しましょう。

身体に支障のある方を助け合いましょう。



身体に支障のある方は、皆さんより不安がいっぱいです。お互い助け合い安全に避難しましょう。

水面の下は危険な所が隠れています。



冠水した所を歩くときは、長い棒を杖がわりにして、安全を確認しながら歩きましょう。

がけの近くは避けましょう。



がけの近くや、増水した川の橋や木橋などは渡らないようにしましょう。

車での避難や車の放置はやめましょう。



車での避難が多くなると渋滞が起きたり、車の放置により、緊急車両が通行できなくなります。

万が一、逃げ遅れたときには…



万が一逃げ遅れたときは、なるべく丈夫な建物(3階以上)に避難して救助を待ちましょう。